

| | | | |
|------------------|------------------------|---------------|---|
| せいり ばんごう 整理番号 | 10-3-4 | そうだん 相談レベル | 3 |
| ぶん ぶん 分類 | きょういく 教育 | | |
| こう ぐく 項目 | こうこう しんがく 高校進学 | | |
| ない よう 内容 | こうこう へんにゅうがく 高校の編入学 | | |

1 想定される質問の背景

- 母国から連れてきた子供を高校に編入させたい。
- 子供の学力や日本語能力に不安がある。

2 基本的な質問と回答

相談者 子供を県立高校に編入させたいのですが？

回答者 国外において、現地の高等学校あるいは日本の私立の在外教育施設の高等部に在学又は日本と学年修了時期が異なる国の中学校を卒業した直後に海外から帰国をする人は、学期の途中からでも高等学校へ編入学することができます。各高等学校が行う選抜のための検査を受け、同校の生徒と同等以上の学力があると高等学校長が認めた場合、相当する学年に編入学が許可されます。

相談者 どの県立高校でも編入を申し込むことができますか？

回答者 県立高校の編入学選抜のための検査は、各学期に欠員の生じている高等学校において行われます。編入学を希望する人は下記の転編入学情報センターに問い合わせをしてください。

相談者 県立高校編入に際しては試験はありますか？どんな試験ですか？

回答者 各高等学校が実施する編入学のための学力検査を受検します。学校によっては、作文、実技検査などを実施する場合があります。なお、日本語能力に不安があり、授業についていけないと高等学校長が判断する場合は、編入は困難です。

相談窓口 ⇒ 神奈川県教育委員会教育局教育相談室・転編入学情報センター

045(210)8235 月～金8:30～12:00・13:00～17:15
(祝日、12/29～1/3を除く)

3 派生する質問と回答

相談者 学力や日本語能力に不安がある場合はどうしたらよいのでしょうか？

回答者 地域の日本語教室などで日本語を学習してから編入試験を受ける方法や、日本の中学校に編入して学力と日本語力を培う方法もあります。年齢より低い中学校の学年に編入することは学校の判断で可能ですが、一度、年齢より低い学年に入れると変更することができません。

- 相談 ⇒ 高校進学ガイダンス 10-3-1へ
- 参照 ⇒ 日本語学習・支援ボランティア 13-9-8へ
- 参照 ⇒ 小中学校の入学と転入学 10-2へ